

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 中井 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。（熱中症等の予防の観点から、20mシャトルランについては、5月中旬から6月上旬に実施しています。）

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。
本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動と一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に關する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

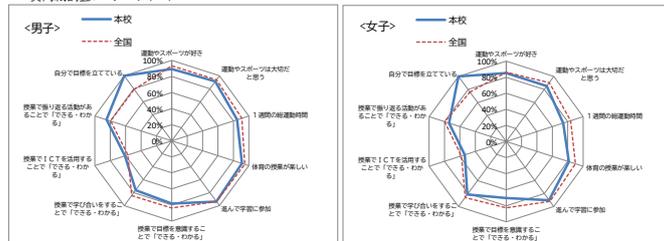
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10
本校全国平均以上の種目	○				○	○		○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32
本校全国平均以上の種目	○				○			○	

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査リーダーチャート



質問紙調査の結果分析

質問紙調査の結果から、男女ともに自分なりの目標をもって進んで体育の学習に取り組んでいることが分かった。運動やスポーツが好きな児童も多い。しかし、実技調査の結果から多くの項目で全国平均を下回り、特に柔軟性や俊敏性、瞬発力に課題があることが分かった。今後は、課題を意識した準備運動を取り入れたリ、授業の中でICTを効果的に活用し、より主体的に授業の向上を目指していく。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

体力に自信をつけ、体を動かすことが楽しい児童を育成するために、楽しくやる気をもって取り組める学習内容の工夫をする。体育の授業の中で、「おにあそび」や「反復横跳び」を準備運動に取り入れ、課題となる俊敏性や瞬発力が向上するように計画的に行っていく。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

今年度は大縄記録会や、縦割り班で遊ぶ活動を行った。大縄記録会は、各学級ごとに3分間で何回跳べるかを2回計測した。各学級で目標を決め、休み時間に意欲的に運動する児童が増えた。また、縦割り班活動では、休み時間に遊ぶ日を設けたことにより、1年間を通して運動に親しむ機会を作ることができた。今後は他者と関わり合いながら運動の楽しさを味わえるように内容の充実を図っていく。